

白 鳥 橋

個別施設計画

個別施設計画参考様式(案)

1. 施設概要

施設名称	事業実施期間(供用開始年度)	管理者	路線名(架橋河川名等)	造成事業	施設の場所
白鳥橋	平成13年3月	豊後高田市	農免農道河内線(桂川)	河内農免農道	豊後高田市小田原
適用基準(道路橋示方書)の年度	設計荷重	緊急輸送道路指定の有無	特記事項(※現況規制の有無)		
平成8年12月	25	無			
施設規模	橋長(支間長)	全幅員(うち歩道)			
	69.5	7.7			
	上部工形式	使用鋼材	塗装の有無	支承形式	落橋防止装置の有無
	PCポストテンション方式T桁橋	PC鋼材	有	反力分散支承(タイプB)	有
	橋台工型式	基礎形式	橋脚工型式	海岸からの距離(km)	
	逆T式橋台	直接基礎	小判柱張出式橋脚	6.74	
	道路付属物、占用物件				

2. 施設の状態

調査内容	[H27. 11. 12. の橋梁点検調査] 損傷状況の把握、対策区分の判定及び健全性の診断
調査結果	[H27. 11. 12. の橋梁点検調査結果] 健全度Ⅱ 全体的に劣化の進行は遅く比較的健全性が保持されており、局部的な損傷は認められたが、橋の耐力を脅かす重大な欠陥は認められなかった。
劣化原因等の推定	対策区分Bの部材については、今後も経年劣化のゆるやかな進行が推察される。

3. 長寿命化対策概要

点検計画等を含む管理方針	直ちに利用者被害に至る程度の変状は確認されなかったが、ひび割れ等について、今後進行する可能性があるため、日常点検にて監視することとする。 次回の点検は令和2年度とする。
対策の予定時期(案)	変状は軽微であるため、要経過観察とし、今後の点検時に施設の機能が損なわれると判断される場合に対策を実施することとする。
対策費用(概算見込)	

	H26	H27	H28	H29	H30
対策費用(長寿命化)(百万円)					
対策費用(更新)(百万円)					
点検計画		定期点検			
	H31・R1	R2	R3	R4	R5
		定期点検			

橋梁点検のチェック表(案)

(実施年月日:平成27年11月12日 (木))

項目		チェック	留意事項
①	上部構造 主桁	<input checked="" type="checkbox"/>	剥離、鉄筋露出、漏水、遊離石灰、滞水
②	横桁	<input checked="" type="checkbox"/>	
③	床版	<input checked="" type="checkbox"/>	漏水、遊離石灰
④	舗装	<input checked="" type="checkbox"/>	路面の凹凸、舗装の異常、その他
⑤	高欄	<input checked="" type="checkbox"/>	防食機能劣化・腐食
⑥	下部構造 橋脚	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑦	橋台	<input checked="" type="checkbox"/>	漏水、滞水
⑧	基礎	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑨	支承部	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑩	法面(護岸等)	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑪	その他	<input checked="" type="checkbox"/>	ひびわれ、漏水、遊離石灰

点検調書 橋梁変状・異常箇所写真位置図(案)

(参考資料)

橋梁名	路線名	所在地	緊急輸送道路	代替路の有無
白鳥橋 シラトリハシ	農免農道河内線	大分県豊後高田市小田原	なし	なし
管理者名	調書作成年月日(初回)	路下条件	占用物件(名称)	
豊後高田市耕地林業課	平成27年11月12日			

部材単位の診断

点検者 (株)キョウワ

点検責任者 畝本 清人

点検時に記録

部材名		変状の種類・状況等	備考(写真番号、位置等が分かる)
上部構造	主桁	剥離、鉄筋露出、漏水、遊離石灰、滞水	
	横桁		
	床版	漏水、遊離石灰	
下部構造		漏水、滞水	
支承部			
その他		ひびわれ、漏水、遊離石灰	

橋梁の変状、異常箇所写真位置図

- ※ 橋梁のポンチ絵を描いて、クラックや不具合箇所をスケッチする。
- ※ 点検時期によってスケッチの色を変えるなど工夫する。